

夕刊 警城時報

行發日一十二
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金五圓 一月金廿五圓
廣告料 一行十四字 日五圓
日刊(日曜祝祭日) 五日休刊

新規事業に見合せ

結局四十萬圓内外か

第五校新築か延期か、問題

平市各課の明年度豫算案は二十日までに大体出揃つたので二十一日、三日頃から首脳部の豫算會議にか

消防関係

警防團組織後に更正する

算豫年度明市平

明年度早々現消防組を改組し警防團を結成することは確定的であるが、年度内の見直し全然つ

豫算審議日割

二十三日から開く

平市の十四年度豫算審議會は左の日程で開く

作れよ米よ衣装

郡穀物受驗組合募集の 俵装改善標語入賞決る

石城郡穀物共同受驗組合聯合會ではかねて警城米の俵装改善標語を募集して来たが全園から

△一等賞金十圓
作れよ米よ衣装
静岡縣田方郡中郷村
秋山 登
△二等賞金五圓(二名)
警城の米には警城の依
栃木縣鹿沼町東米廣町
原田 茂

福美

完全無欠の俵装で護り育て
上警城米
耶麻郡堂島村佐藤勝馬
△三等薄謝(五十名)
米と俵装は自家の自慢
平市田町 猪狩四郎

屋三十余名は二十日縣から出張代、伊藤儀七署長の下に保安係初段、將來を囑望される新警部の工業組合中央會縣支部小林書記指導の下に平市役所で工業組合設立協議の結果石城銀冶工業組合を組織することに準備に着手した

古物商大量檢舉

情を知つて贓品を賣買

市内南町古物問屋菊地求(三三)二百五十圓(を故買して菊地方同屋人二宮善吉(三五)紺屋町古に賣却

皇軍慰問に 是非一冊

花街しるべ 發賣

生活改善講師 實は泥棒

驛待合室で捕はる

八方散

水野藥局
平一・電六九九

豆債券賣出し

來月六日から平局で

在任満十一ヶ月

惜しまれる橋本次席

新任白井氏

剣道初段の猛者

泥路の行軍百里

市内銀治町出身

雲洲算盤

新文具御案内

天氣豫報

皇軍慰問に 是非一冊

平郵局では本年第一回賣出しとして來る二月六日から二十日までの第九回貯蓄債券を賣出すことになった

平郵局では本年第一回賣出しとして來る二月六日から二十日までの第九回貯蓄債券を賣出すことになった

平郵局では本年第一回賣出しとして來る二月六日から二十日までの第九回貯蓄債券を賣出すことになった

平郵局では本年第一回賣出しとして來る二月六日から二十日までの第九回貯蓄債券を賣出すことになった

平郵局では本年第一回賣出しとして來る二月六日から二十日までの第九回貯蓄債券を賣出すことになった

平郵局では本年第一回賣出しとして來る二月六日から二十日までの第九回貯蓄債券を賣出すことになった

看護婦採用

一、採用人員 若干名
 一、年 齡 十八才ヨリ
 三十才位迄
 本人ノ經歷ニヨリ
 俸給其他ヲ定ム
 一、待 遇 本人ノ經歷ニヨリ
 俸給其他ヲ定ム
 尙同時ニ見習看護婦ヲモ採用ス
 右希望ノ向ハ電話又ハ書面ヲ以テ
 本園ニ照會セラレタシ
 昭和十四年一月十八日
 豊間村 福島縣立回春園
 電話(江名)六七七番

江戸前 天婦羅

御好み 天婦羅 天 枿
 壽司 平三
 小料理 天 枿
 電話六七九

看護婦と家政婦

平市南町
 平看護婦會
 會長 清野キヨ
 電話三〇七番
 派出所致します

ダンス・鏡臺

御婚禮調度品を
 取揃へました
 是非
 和久井屋へ
 御越下さい

謹告

この度皆様の御勤めにより家政婦會を設け會員を
 派出致さるることになりましたから何卒御利用下
 さいませ

◎會員の業務
 一、お手不足な御家庭のお手傳
 一、病院等の患者への附添へ
 ◎會員募集
 まじめでよく働ける御婦人
 を募ります
 會員御希望の方は御來談下
 さい。住込の便もあり

磐城家政婦會

平市五丁目 産婆 猪狩かく方
 電話四九一番



美味にして 強壯の効 著大
 スッポン酒 二圓
 スッポン活血錠 三圓・五圓

店 賣 販 下 縣
 局 藥 邊 野 山 目 丁 五 平

内臓外科 院長 安齋 徹
 エキス 光線
 産婦人科 醫學士 黒澤 廣
 平市田町(電話四五七番)
 入院隨意 安齋醫院

公認 上原家政婦會

平市紺屋町十一
 會主 産婆 上原通子
 産婆看護婦有資格者ニシテ最も熟練ナル者ヲ
 一般家政婦トシテ派出致シマス

冷凍魚

鯛 鮭 金頭 帆立貝
 エビ イカ 貝類 其他
 日本水産特約(電三六三三六)
 卸小賣 平製氷會社
 市街ハ 尾瀬ヶ原代理店ト 印魚問屋
 居ケルヲ 四丁目(電五二八)

耳鼻咽喉科

醫學博士 高柳博明
 平市驛前(電話三三六)

電話 3番です
 藥品百貨
 寫真機材料の店です
 平市本町三丁目
 西村屋藥局

十一屋食堂

平局前 電話三七三番
 出前迅速
 女店員・コック見習至急入用

かまぼく 折詰仕出 製造

お惣菜さつま揚・吉原揚
 平市一丁目
 三益堂
 配達人至急入用
 年齢不問、住込の事
 電話一四一番

外科 花柳病専門

平市六丁目
 木村外科醫院
 電話三〇九番
 入院隨意

魚清なべ料理

自慢の 魚清なべ料理
 鳥なべ・ちりなべ・よせなべ・ねりなべ
 かきなべ・はもなべ・あじなべ・その他
 出前 迅速
 魚清食堂
 出前持・炊事婦入用
 電話六三三番

観光石城案内

石城地方旅行者のガイドブック
 石城観光會發行・定価十五錢
 マルトモ書店發賣